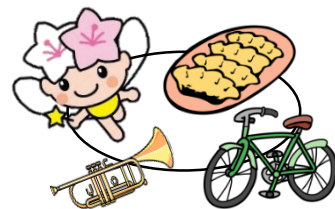


NEWSレター

みや・さく

第14号

作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部
地域協働広報センター 発行

本学と包括連携協定を結んでいる宇都宮市の佐藤栄一市長から作大・作短の学生への期待と応援のメッセージが届きました。



宇都宮でキャンパスライフを送る作大・作短の皆さんへ

皆さんが、人間力を育む上で重要な時期に、ここ宇都宮で学生生活を送っていただいていることを、市長として大変うれしく思っております。

長い夏休みの間、学生の皆さんは楽しい時間を過ごされるとともに、資格取得のための勉強や実習、インターンシップ、部活動などに取り組み、大きく成長されたと思います。

さて、本市では10月1日（土）から「いちご一会とちぎ国体（第77回 国民体育大会）」が、また10月29日（土）からは「いちご一会とちぎ大会（第22回 全国障害者スポーツ大会）」が開催されます。作新学院大学・作新学院大学女子短期大学の学生の皆さんの中には、選手として、またボランティアスタッフとして、それぞれの大会に関わる方が多くいらっしゃると思います。本県の代表としてのご活躍をお祈りするとともに、おもてなしの心で来県される皆さんをお迎えし、スポーツや地域イベントを通じた交流の輪を広げていただきたいと思います。

このような中、依然として猛威を振るう新型コロナウイルス感染症に対し、栃木県は「BA.5対策強化宣言」の9月末までの延長を決定したところであり、まだまだ警戒を緩められない状態です。引き続き基本的な感染防止対策を徹底していただきますようお願いいたします。

コロナ禍での学生生活は、何かと不便や苦勞を感じることでしょう。大学や短大のキャンパス内でも、色々な我慢を求められることが多くあると思います。しかし、そのような時こそ、将来の夢や目標に向け、一歩ずつ着実に進んでいってください。

市長の私をはじめ、多くの宇都宮市民が皆さんの成長を見守り、応援しています。本市としても、感染症の脅威が無くなり、学生の皆さんが清原のキャンパスで安心して学べる環境が整うよう、全力で感染症対策に取り組んでまいります。もし、暮らしの中で助けが必要な時には、気軽に市役所へ相談してください。皆さんの力になれることが、きっとあるはずです。



ミヤリーからのメッセージ

作新学院大学・作新学院大学女子短期大学のみんな、やっほー！

宇都宮市の特別PR担当のミヤリーだよ☆

夏休み、思いっきり楽しめたかな？ おいしいもの、たくさん食べたア？

ミヤリーは、「大谷夏いちご」の「なつおとめ」を食べて元気いっぱいだったよ！

ところで、8月26日にオープンしたJR宇都宮駅東口直結の複合施設「ウツノミヤテラス」、もう行ったかな？

おしゃれなカフェや雑貨のお店、便利なスーパーマーケットなどなど、魅力がいっぱいだよ！

みんな、ぜひ遊びに行ってみてね♪

さらに、JR宇都宮駅東口地区では、11月に交流広場「宮みらいライトヒル」、交流拠点施設

「ライトキューブ宇都宮」が供用開始になって、ますます盛り上がること間違いナシ☆

11月26日・27日には、「まちびらき」のグランドオープニングイベントが予定されているから、ミヤリーもバッチリおしゃれして準備しておくね(・▽・)☆

みんなも楽しみにしていてね♪



ミヤリー☆

住めば
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA